

あ 行 ページ

■アドレス (URL)	5、23、26
■アドレス入力制限	5
■お好みページ	6、8、26

か 行 ページ

■回線終端装置	17
■画面キーボード方式	14
■漢字変換	12～15
■記号入力	13～15
■携帯電話 (リモコン) 方式	12
■ゲートウェイアドレス	18、22、26
■ケーブルモデム	17

さ 行 ページ

■サブネットマスク	18、26
■サブメニュー	5～11
■スプリッター	17、26
■セカンダリ DNS	18、27
■セキュリティー	4
■接続テスト	18、20

た 行 ページ

■端末情報送信	4
■通常方式	12、14
■データを保存	10
■ディレクトリ	10、26
■電話回線	17、24

な 行 ページ

■入力モード	12～15
■入力文字一覧表	13
■ネットワーク接続	16
■ネットワーク設定	18
■ネット操作パネル	5

は 行 ページ

■ハイパーリンク	10、26
■ハブ	16、22、27
■光ファイバー	17
■プライマリ DNS	18、27
■ブラウザ	27
■ブラウザ仕様	27
■ブラウザ制限	5
■ブラウザ設定	20
■ブロードバンド	2、3、27
■ブロードバンドルーター	2、16、22、27
■プロキシアドレス	21
■プロキシポート番号	21
■プロキシ設定	20
■プロバイダー	2、16、19、20、23、24、27
■変換方式	12～15
■ポータルサイト	4、27
■保存データを見る	11

ま 行 ページ

■文字の削除	12～15
■文字切換	12
■文字入力	12～15
■文字入力設定	12、14

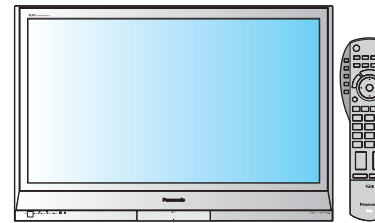
や 行 ページ

■予測方式	13、15
■読み込み状況	4

英数字 ページ

■10BASE-T	16、17
■ADSL	2、3、26
■ADSL モデム	17、23、26
■CATV	2、17
■DHCP	19、26
■FTTH	2、17
■IP アドレス	18、22、26
■MAC アドレス	16、26
■SD メモリーカード	10
■Tナビ	2、4、24
■Tナビ終了	4
■URL	5、23、26

VIERA ビエラ



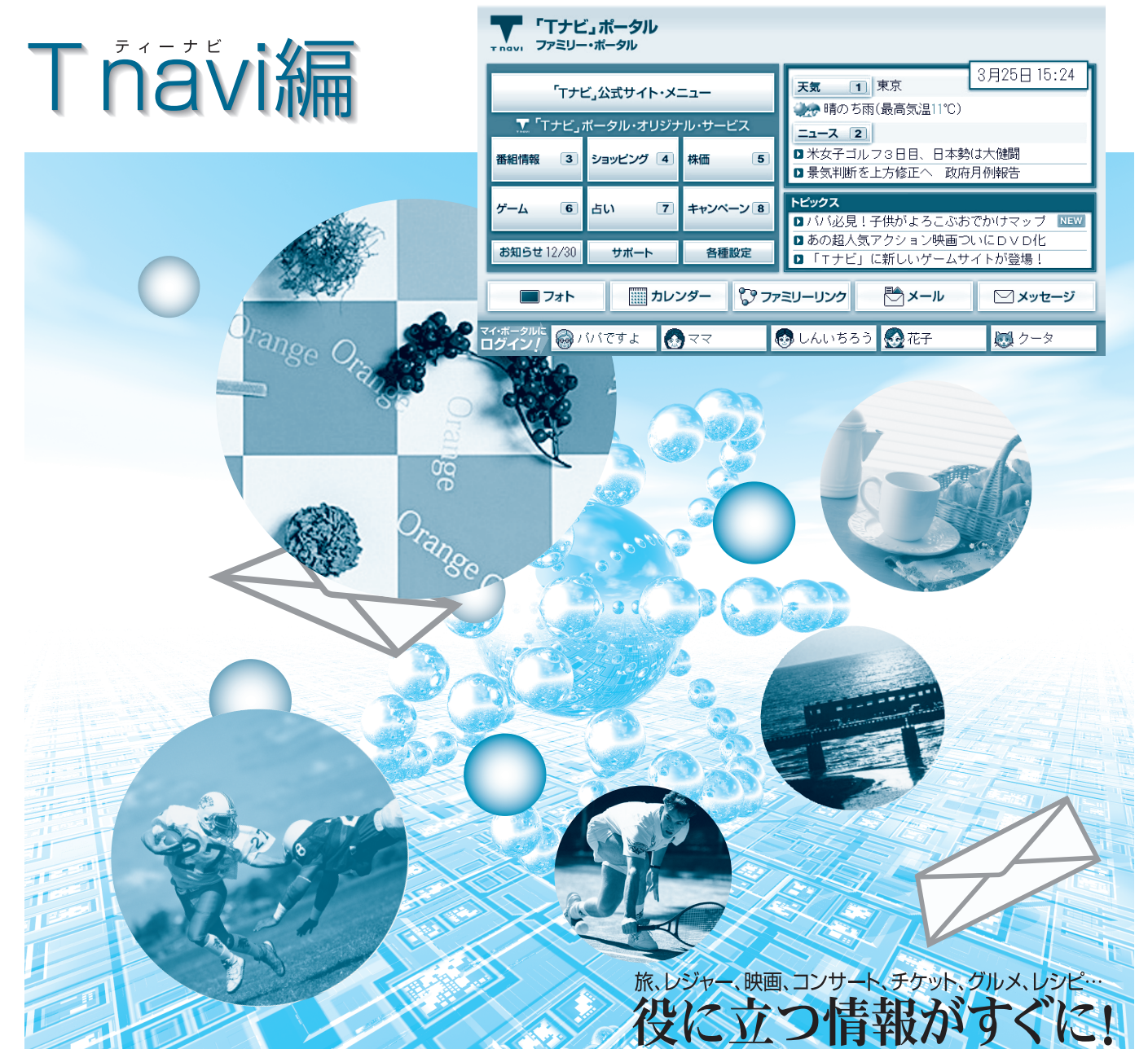
Panasonic®

取扱説明書(T navi 編)

地上・BS・110度CS デジタルハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-50PX60 (50V 型)
TH-42PX60 (42V 型)
TH-37PX60 (37V 型)

T navi 編



テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。http://panasonic.jp/support/tv/
Tナビ関連情報は、次のページをご覧ください。http://panasonic.jp/support/tnavi/

- 取扱説明書は、50V 型(TH-50PX60)と 42V 型(TH-42PX60)と 37V 型(TH-37PX60)共用です。
- この取扱説明書(T navi 編)は、Tナビの使いかたと、ご使用前の接続や設定のしかたについて説明しています。
- 「テレビ編」も、よくお読みのうえ、正しくお使いください。

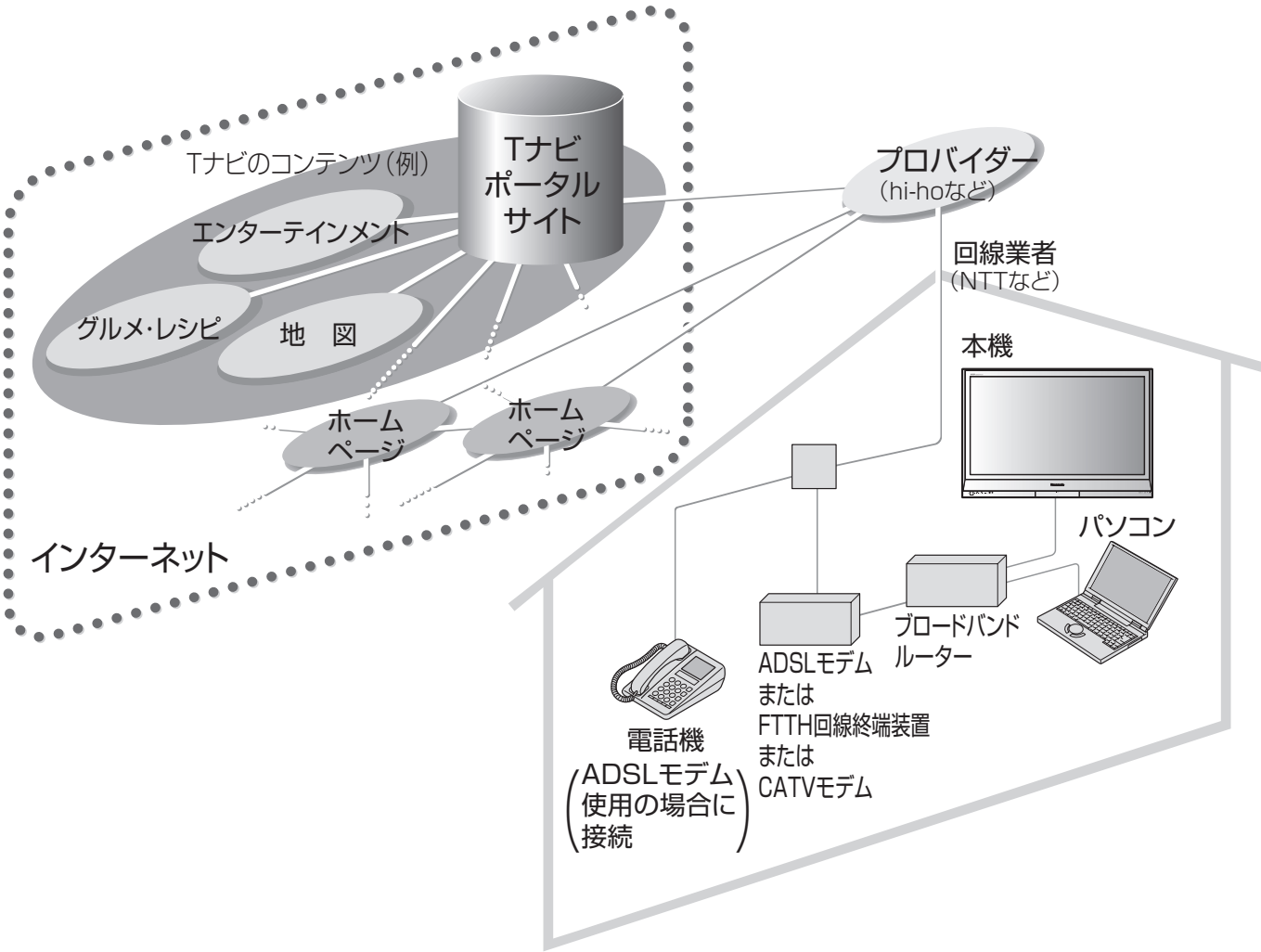


役に立つ情報がすぐに! T navi^{ディー ナビ}

ディー ナビ T naviとは…

- インターネットを利用して情報サービスが受けられる、デジタルテレビの新しいしくみです。
 - T navi ボタンを押すと専用のホームページ(ポータルサイト)につながります。
Tナビでは、テレビ向けのコンテンツ(情報やデータ)を見ることができます。
- ※パソコン用のホームページなど、Tナビ用に作られていないホームページは正常に表示されない場合があります。また、有害な情報が含まれている場合もあります。本機では、Tナビ用のコンテンツ以外を表示させないように設定することができます。(P5 ページ)
- Tナビ機能を使用するためには、ブロードバンド(P27 ページ)環境が必要になります。

■Tナビの概要図



●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

ブロードバンド環境をお持ちの お客様へ

- LAN 接続機器をお使いの多くの場合には、本機のLAN 端子(10BASE-T)に接続して設定すると使えます。
- ブリッジ型ADSL モデムをお使いのお客様は、ブロードバンドルーター(別売)が必要です。
- USB 接続のADSL モデムをお使いの場合などは、ADSL 事業者にご相談ください。
- プロバイダーや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合せによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- FTTH(光ファイバー)やCATVを使用したブロードバンド環境でもお使いいただける場合があります。
- ブロードバンド環境に関する最新の情報は、<http://panasonic.jp/support/tnavi/>をご参照ください。

ブロードバンド環境をお持ちでない お客様へ

- まずブロードバンド環境が必要です。プロバイダーおよび回線事業者と別途で契約(有料)をしていただく必要があります。
- 本機をお買い上げの販売店にご相談ください。

ご注意

- 天災やシステム障害その他の事由により、Tナビのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- Tナビのポータルサイトの利用条件については、別途ポータルサイトにてご確認ください。
- デジタル放送の予約録画が開始されると、Tナビは終了し、テレビ放送の画面に戻ります。

もくじ

ホームページを見てみよう

- Tナビの開始と終了 4
- 便利な「ネット操作パネル」を表示する ... 5
- アドレスを入力してホームページを見る ... 5

「お好みページ」を使う

- 「お好みページ」に登録する 6
- 「お好みページ」に登録したホームページを見る ... 7
- 「お好みページ」を編集する 8

ページ上のデータを保存する

- SDメモリーカードにページ上のデータを保存する ... 10
- 保存したページや静止画像を見る 11
- 保存したデータを送信する 11

文字を入力する

- 携帯電話(リモコン)方式 12
- 画面キーボード方式 14

接続・設定のしかた

- ネットワーク接続 16
- ネットワーク設定 18
- ブラウザ設定 20

必要なとき

- メッセージ表示一覧 22
- Q&A 24
- 用語解説 26
- ブラウザ仕様 27
- さくいん 裏表紙

ホーム
ページ

お好み
ページ

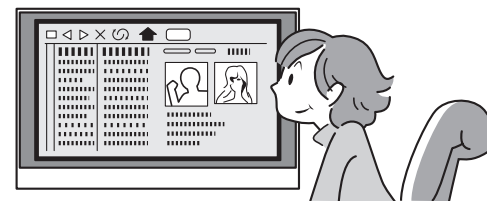
保存

文字
入力

接続
設定

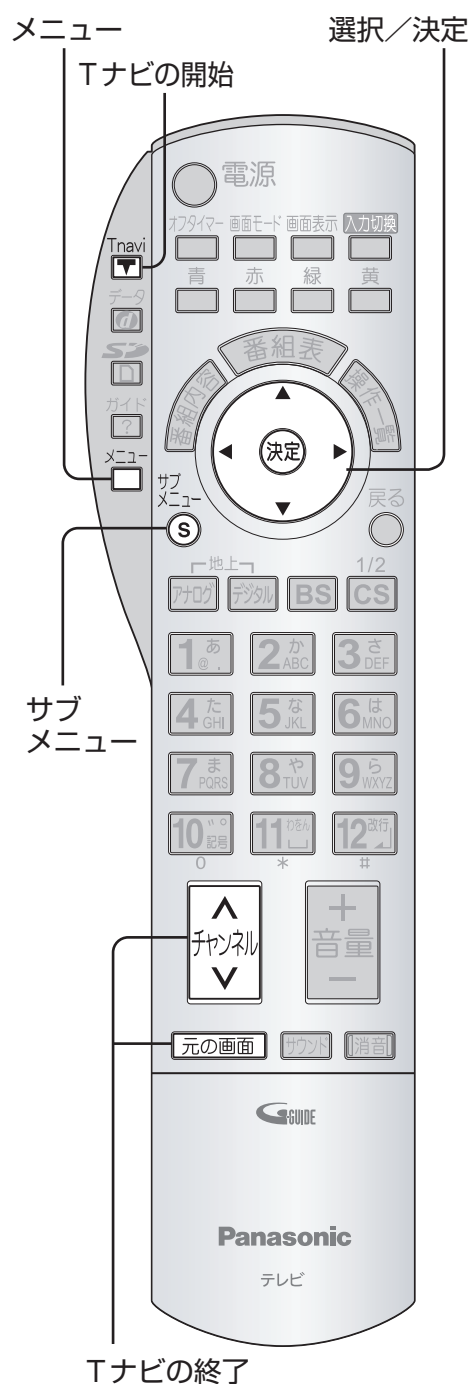
必要
なとき

ホームページを見てみよう



まずご確認ください

- 接続と設定はお済みですか？
(16～21ページ)
- 電源は入っていますか？



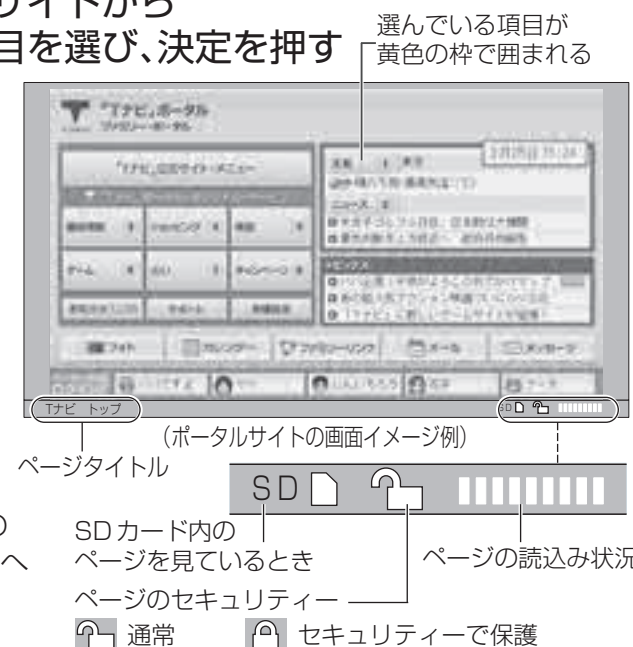
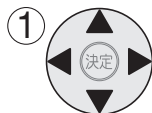
Tナビの開始と終了

1 「T navi」を押す



- 押すと、ポータルサイト画面に切り換わります。

2 ポータルサイトから 見たい項目を選び、決定を押す



- お使いの状況により、ページを完全に読み込むまでに時間がかかることがあります。
- ページに音声がある場合には本機ではモノラルで再生されます。
(再生できる音声形式は127ページ：ブラウザ仕様)
- Tナビ時の音量を変化させたいときは、「音量補正」で調整する(152ページテレビ編)

■ポータルサイトに戻るとき → Tナビ を押す。

3 Tナビを終了するときは



- を押しても終了します。
(テレビ画面に戻る)

初めてお使いになるときは…



- ① を押す。(Tナビサービスのご案内画面を表示)
- ② 画面の指示に従って、端末情報を送信する。
●端末情報には、郵便番号(テレビ編 76、93ページで登録)や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)が含まれます。

お知らせ

- 端末情報を送信しないと、Tナビの機能の一部が使えません。
- 一度送信を行うと、2回目以降は端末情報送信の画面は表示されません。
- 送信しなかった場合や郵便番号が正しくない場合、または長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、送信画面が表示されることがあります。

便利な「ネット操作パネル」を表示する

- ① ホームページを見ているときに を押す (ネット操作パネルを表示します)

- もう一度 を押すと消える。

- ② 項目を選び、決定を押す



ネット操作パネル



- 1つ前のページへ
- 1つ先のページへ
- 読み込みを中止
- 表示中のページを再読み込み
- ポータルサイトに戻るとき
- 「お好みページ」を見るとき (7ページ)
- アドレス入力時(10ページ)データを保存(11ページ)保存データを見る(11ページ)

アドレスを入力してホームページを見る

- ① 上記の「ネット操作パネル」から▶で「ツール」を選び、決定を押す

- ② ▼で「アドレス入力」を選び、決定を押す

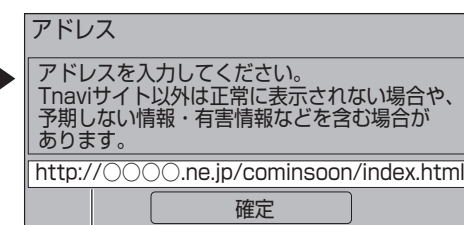
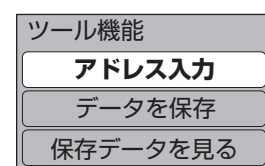
- ③ アドレス(URL)を入力する

- 文字の入力方法は(12～15ページ)

- ④ 「確定」を選び、決定ボタンを押す

お知らせ

- Tナビのコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
- クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。



アドレス(URL)

■Tナビのコンテンツのみ表示させたいときは

- (1) メニューボタンを押し、▼で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
- (2) ▼で「システム設定」を選び、決定ボタンを押す。
- (3) ▼で「制限項目設定」を選び、決定ボタンを押す。
- (4) 暗証番号を入力する。(テレビ編 56ページ)
- (5) ▼で「ブラウザ制限」を選び、◀▶で設定を選ぶ。
- (6) 元の画面ボタンを押して、テレビ画面に戻す。

(設定内容は、一旦Tナビを終了しないと反映されません)

アドレス入力制限 Tナビのコンテンツ以外は暗証番号の入力が必要
すべて制限 T navi ボタンを押したときに暗証番号の入力が必要
無制限 制限なし(暗証番号の入力が不要)工場出荷時

■ホームページへの情報登録についての注意

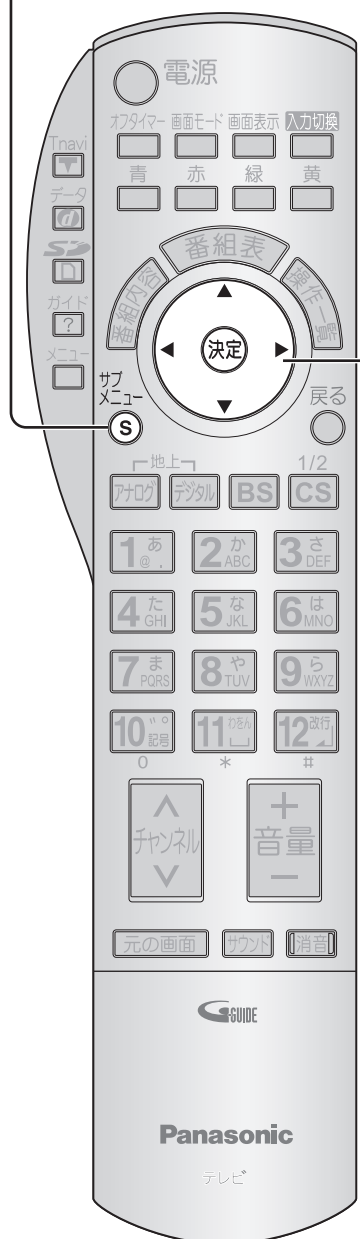
Tナビを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の削除を行ってください。

●ホームページを見てみよう

「お好みページ」を使う

- 今見ているホームページを「お好みページ」に登録すると、次回からは簡単に呼び出せます。

サブメニュー 選択/決定



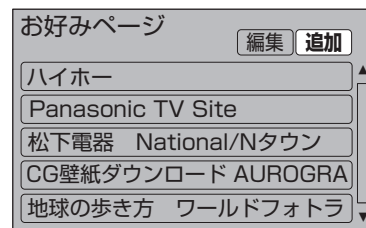
気に入ったホームページを「お好みページ」に登録する

1 登録したいホームページを見ているときに「サブメニュー」を押す

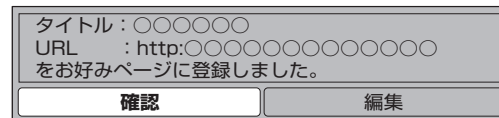
2 「お好みページ」を選び、決定を押す



3 「追加」を選び、決定を押す

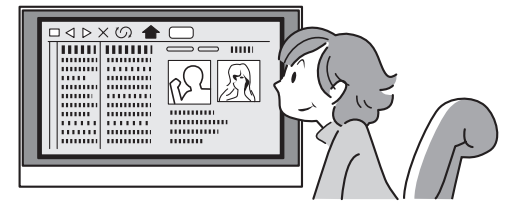


4 「確認」を選び、決定を押す



お知らせ

- 「お好みページ」の登録は、20件までです。手順3で「これ以上登録できません」と表示されたら、「編集」を選び決定ボタンを押して、不要な「お好みページ」を削除してください。(8ページ手順3)

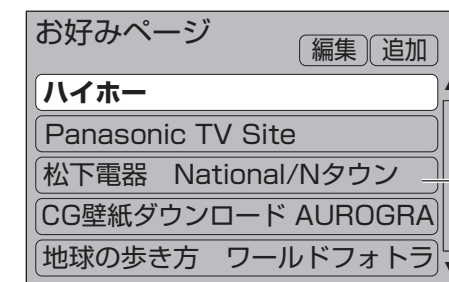
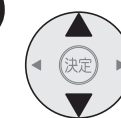


1 ホームページを見ているときに「サブメニュー」を押す

2 「お好みページ」を選び、決定を押す



3 タイトルを選び、決定を押す



左ページで登録したページのタイトルを表示

選んだページが表示される

■「お好みページ」を編集したいときは

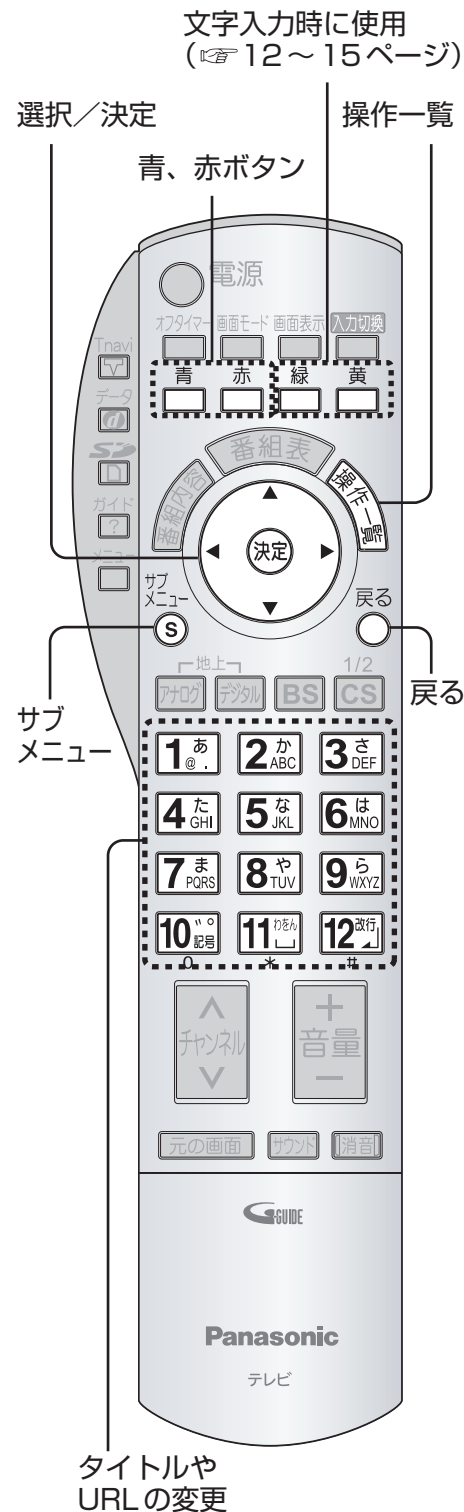
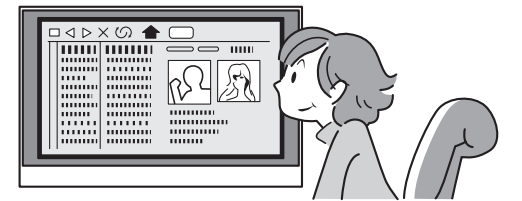
→ サブメニューを押し、8ページ手順2へ。

お知らせ

- 「お好みページ」一覧に登録したホームページが、提供者の都合によりなくなったり、アドレスが変更された場合には、表示できません。

●「お好みページ」を使う

「お好みページ」を編集する



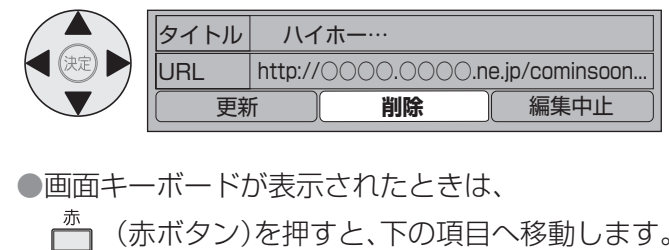
- 1 ホームページを見ているときに「サブメニュー」を押す
サブメニュー
 - 2 「お好みページ」を選び、決定を押す
×中止 更新 ホーム お好みページ ツール
 - 3 「編集」を選び、決定を押す
お好みページ 編集 追加
 - 4 削除や変更したいタイトルを選び、「サブメニュー」を押す
サブメニュー 上段：タイトル 下段：URL
- 「データ放送」になっているときは、
青 (青ボタン) を押して「Tナビ」に戻る。(右ページへ続く 12～15ページ)
- テレビ放送の画面から操作するときは**
- (1) 操作一覧を押す。
 - (2) ▼で「情報を見る」を選び、決定ボタンを押す。
 - (3) ▼で「お好みページ」を選び、決定ボタンを押す。
 - (4) 上記の手順4を行う。

「お好みページ」を削除する

一覧に表示される「お好みページ」のタイトルを変更する

「お好みページ」のアドレス(URL)を変更する

5 「削除」を選び、決定を押す



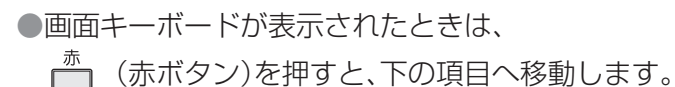
6 確認画面で「はい」を選び、決定を押す



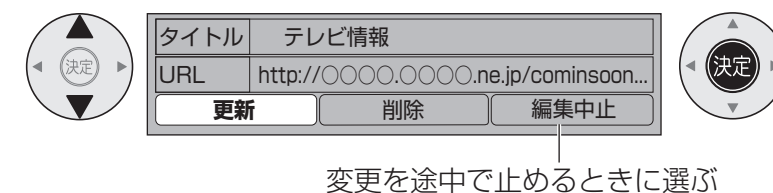
5 「タイトル」を選ぶ



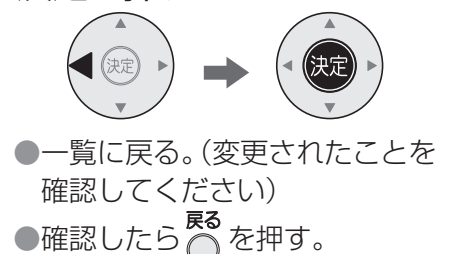
6 タイトルを変更する (例: 「テレビ情報」に変えるとき)



7 「更新」を選び、決定を押す



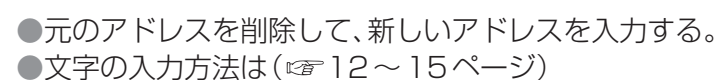
8 確認画面で「はい」を選び、決定を押す



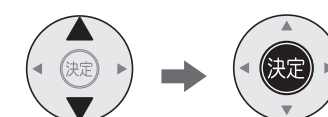
5 「URL」を選ぶ



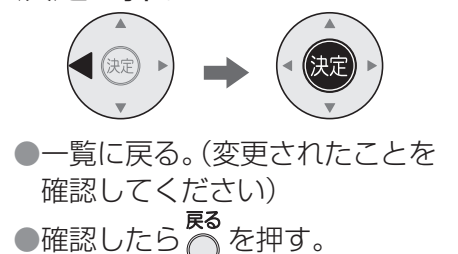
6 アドレス(URL)を変更する



7 「更新」を選び、決定を押す

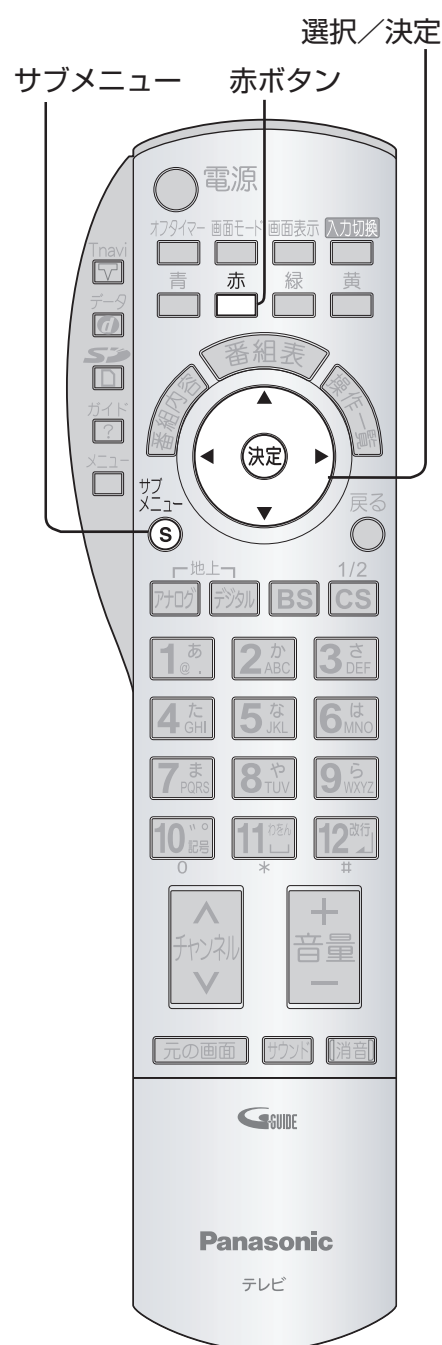


8 確認画面で「はい」を選び、決定を押す



SDメモリーカードにページ上のデータを保存する

- 本機能は、将来のTナビサービスで提供予定の静止画像データなどをSDメモリーカードに保存するためのものです。
- 見たままの形で保存することはできません。



SDメモリーカードにページ上のデータを保存する
(見たままの形で保存することはできません)

●SDボタンを押すと、Tナビを終了しますので、ご注意ください。

1 SDメモリーカードを挿入する

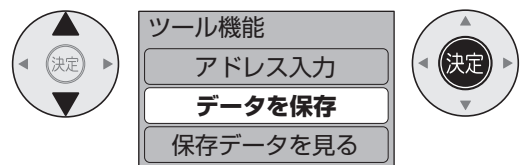
2 ホームページを見ているときに保存したい項目を選ぶ

- 選んでいる項目が黄色の枠で囲まれる。
- 選んでいる項目のハイパーリンク先が保存の対象です。

3 「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び決定を押す



4 「データを保存」を選び、決定を押す



5 「このディレクトリに保存」を選び、決定を押す



- 他のディレクトリに保存するときは、
①▲▼で「ディレクトリ」を選んで、決定ボタンを押す。
②データ保存のため、決定ボタンを押す。

お願い

- SDメモリーカード使用中は、電源を切ったり、SDメモリーカードを抜かないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

お知らせ

- 黄色の枠で囲まれた表示内容がそのまま保存されるのではなく、ハイパーリンク先のデータ(ページや画像)が保存されます。リンク先がページの場合、全体を保存することはできません。

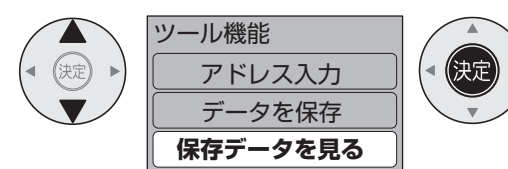
保存したページや静止画像を見る

1 SDメモリーカードを挿入する

2 ホームページを見ているときに「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び、決定を押す



3 「保存データを見る」を選び、決定を押す



4 アドレス入力画面(5ページ)で、以下の操作を行う

- ① 文字入力方式が「リモコンボタン」の場合は決定ボタンを押す。画面キーボードを表示されている場合は (赤ボタン)を押す。
- ② 「確定」を選び決定ボタンを押す。
- ディレクトリ名が分からないときは、アドレス入力画面で「file:///」のみ入力すると、順に画面上でディレクトリを確認できます。
- ファイル名まで入力し決定ボタンを押すと、そのファイルが開きます。
(例: file:///imexport/index.html)
ディレクトリ名 ファイル名
- 文字の入力方法は (12～15ページ)

5 一覧から見たいファイルを選び、決定を押す



SDメモリーカードに保存したデータを送信する

■Tナビのページで、データの送信を要求されたとき

- ① SDメモリーカードを挿入する
- ② 送信するファイルを選び、決定を押す
- Tナビのページ上の説明に従って操作すると、ページを提供しているサイトにデータが送られます。送るデータと相手先を確認の上、操作してください。

お願い

- SDメモリーカードのデータの削除はパソコンなどで行ってください。

お知らせ

- 一度表示したデータは、「お好みページ」に登録することもできます。(6ページ)
(SDメモリーカードが入っていないと呼び出せません)
- SDメモリーカードから表示できるデータは、HTMLファイルおよび画像ファイル(JPEG、PNG、GIF)です。
- 50万画素を超える画像や、参照データのないHTMLファイルなどは表示できないことがあります。デジタルカメラなどの写真を見るときは、テレビ編58ページの操作を行ってください。

●保存したページや静止画像を見る
●SDメモリーカードにページ上のデータを保存する

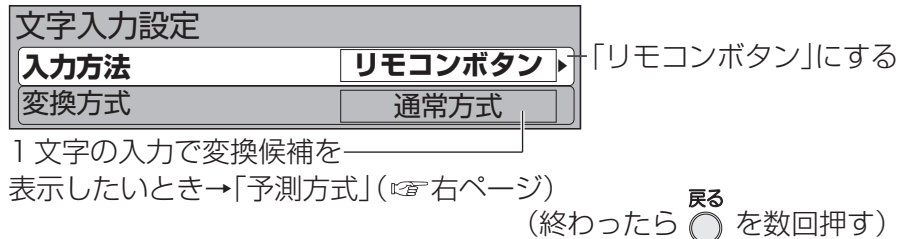
携帯電話（リモコン）方式で文字を入力する

あいうえお・・・

- リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力します。

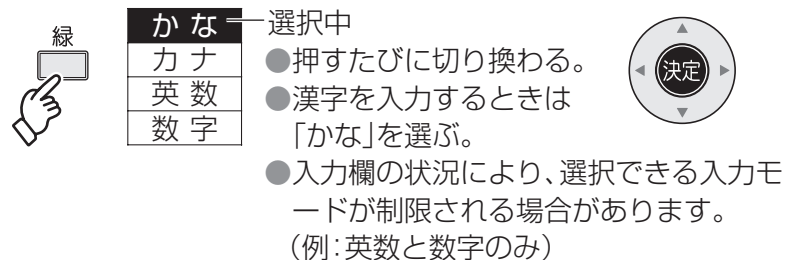
文字入力方法を「リモコンボタン」にする

- ① を押して、▼で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
- ② ▼で「システム設定」を選び、決定ボタンを押す。
- ③ ▼で「文字入力設定」を選び、決定ボタンを押す。
- ④ ▼で「入力方法」を選び、◀で「リモコンボタン」を選ぶ。



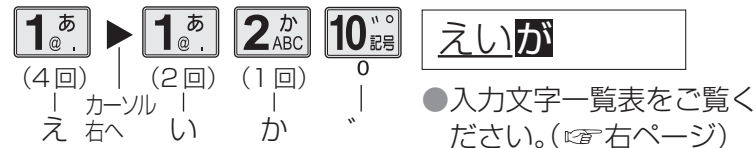
■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。

1 入力モードを選び、決定を押す

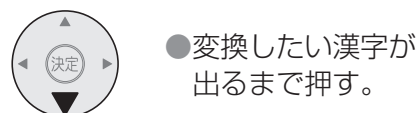


2 文字を入力する

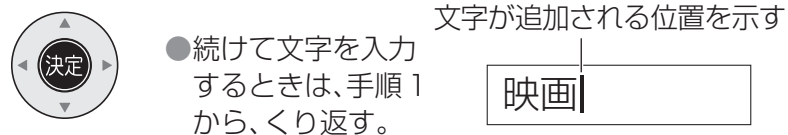
例：「えいが」と入力するとき



3 漢字に変換しないときは(▶ 手順4へ) 漢字に変換するときは



4 決定を押す



リモコンボタンでの入力文字一覧表

入力モード ボタン	かな	カナ	英数	数字
1 あ	あ い う え お	アイウエオ	@ . / : ~ _ 1	1
2 か	か き く け こ	カキクケコ	a b c A B C 2	2
3 さ	さ し す せ そ	サシスセソ	d e f D E F 3	3
4 た	た ち つ て と	タチツテト	g h i G H I 4	4
5 な	な に ぬ ね の	ナニヌネノ	j k l J K L 5	5
6 は	は ひ ふ へ ほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	6
7 ま	ま み む め も	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	7
8 や	や ゆ よ	ヤユヨ	t u v T U V 8	8
9 ら	ら り る れ ろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	9
10 記号	、 。 ? ! ・ () 0	、 。 ? ! ・ () 0	、 。 ? ! ・ () & ¥ 0 0	0
11 変換	わ を ん ゐ ー	ワ ヲ ン ヲ ー	ズ	*
12 改行	改行	改行	改行	#

- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例：「い」を入力するときは **1 あ** を2回押す)
- 未確定の文字があるときに、**12 改行** を押すと表の逆順で文字が変わります。
- 「英数」と「数字」は半角で入力されます。(全角にしたいときは▼を押します)
- 濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて **10 記号** を押す。

こんなときは

- 同じボタンで続けて入力するときは(例：「あい」)
→ **1 あ** を押す→▶でカーソルを右へ移動させる→ **1 あ** **1 あ** と押す。

- 文節を分けて変換するときは(例：「えいが」の「えい」だけ変換)
→①「えいが」と入力して▼を押す。 **映画**
②◀を押して「えい」だけを選ぶ。 **えいが**
③▼を押して変換する。 **映が**

- 記号を入力するときは
→①「きごう」と入力する。
②変換したい記号が出るまで▼を押す。

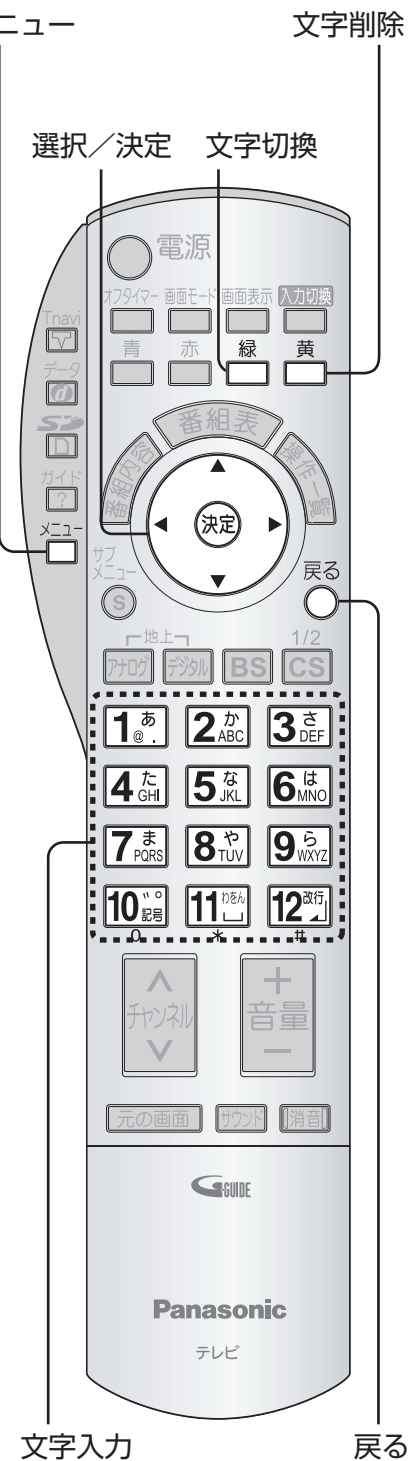
- 「予測方式」のときは(例：「テレビ」を入力するとき)
→① **4 た** を4回押す。
●本機が予測して変換できると、よく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。
●うまく変換できないときは、**緑** (緑ボタン) で、一時的に通常方式に切り換えられます。
②▼で「テレビ」を選び、決定ボタンを押す。



文字の追加や削除をしたいときは

- 文字を追加するときは →▶▶でカーソルを追加したい位置へ移動させる→文字を入力する。
- 文字を削除するときは →▶▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる → **黄** (黄ボタン) を押す。
(カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます)

●携帯電話（リモコン）方式で文字を入力する



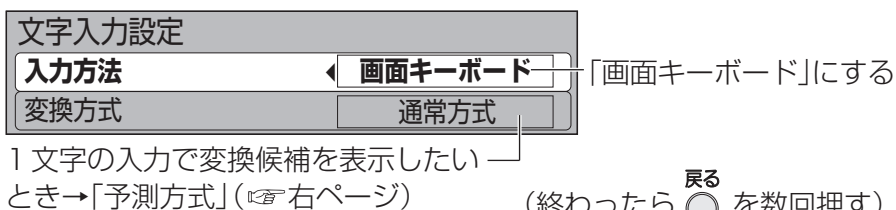
画面キーボード方式で文字を入力する

あいうえお・・・

- 画面上にキーボードを表示し、選択/決定ボタンを使って入力します。

文字入力方法を「画面キーボード」にする

- ① 12 ページ上段の手順 ① ～ ③ を行う
- ② ▼で「入力方法」を選び、▶で「画面キーボード」を選ぶ。

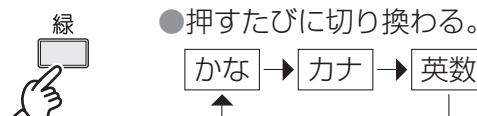


■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。(画面キーボードを表示)

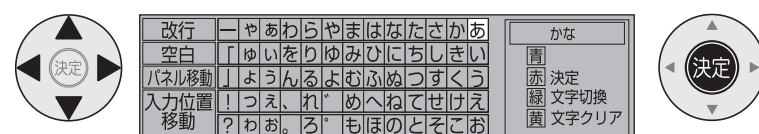
- 文字を入力しないときは、 (赤ボタン)を押す。

1 入力モードを選ぶ

- 押すたびに切り換わる。
- 漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。
- 英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。



2 画面上に表示されたキーボードで文字を選び、決定を押す



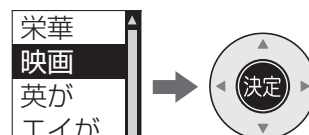
- この操作をくり返し、文字を入力していく。

3 漢字に変換しないときは



漢字に変換するときは

- 画面キーボードが消え、漢字を表示。
- 他の漢字に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。



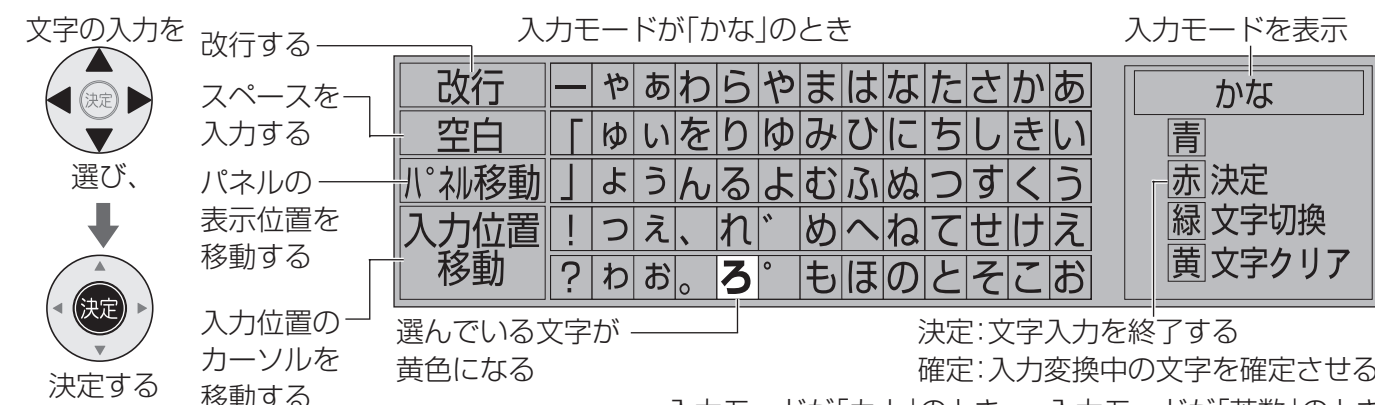
- 続けて文字を入力するときは、手順 1 からくり返す。

4 入力を終了する



- 画面キーボードの表示が消えます。

パネル(画面キーボード)の見かた



■画面上のパネルの表示位置を移動させたいときは

- ➡▶▲▼で「パネル移動」を選び、決定を押す。

- 「英数」は半角で入力されます。(全角にしたいときは、左ページの手順 3 で (青ボタン) を押して変換します)

こんなときは

■文節を分けて変換するときは(例:「えいが」の「えい」だけ変換)

- ➡①「えいが」と入力して (青ボタン)を押す。
- ②◀を押して「えい」だけを選ぶ。
- ③▼を押して変換する。



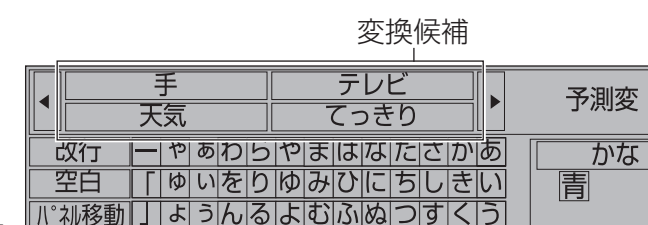
■記号を入力するときは

- ➡①「きごう」と入力する。
- ② (青ボタン)を押すと画面キーボードが消え、記号を表示。
- 他の記号に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

■「予測方式」のときは(例:「テレビ」を入力するとき)

- ➡①◀▶▲▼で「て」を選び、決定ボタンを押す。

- 本機が予測して変換できると、キーボードの上によく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。
- うまく変換できないときは、 (青ボタン)で、一時的に通常方式に切り換えられます。
- ②◀▶▲▼で「テレビ」を選び、決定ボタンを押す。
- 変換したい字がない場合は、続けて次の文字を入力します。



文字の追加や削除をしたいときは

- 文字を追加するときは ➡①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、決定ボタンを押す。
- ②◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させ、決定ボタンを押す。
- ③文字を入力する。
- 文字を削除するときは ➡①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、決定ボタンを押す。
- ②◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→ (黄ボタン)を押す。(カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます)

●画面キーボード方式で文字を入力する

ネットワーク接続

Tナビ機能を使用するためには、ブロードバンド環境が必要になります。

■まず、次のことをご確認ください。

- 回線業者やプロバイダーとの契約。
- 必要な機器の準備。
- インターネット (LAN) 接続機器の接続と設定。

■回線業者やプロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- インターネット (LAN) 接続機器は、回線業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。
- お使いのインターネット (LAN) 接続機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 本機では、インターネット (LAN) 接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。

- ブロードバンド環境をお持ちでないお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- 契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- インターネット接続機器についてご不明な点は、ご利用の回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- ブロードバンドルーターやハブは、必ず 10BASE-T に対応していることをご確認ください。(100BASE-TX 専用の環境ではお使いいただけません。10BASE-T/100BASE-TX 両対応のブロードバンドルーターやハブは、お使いいただけます。)
- ネットワーク接続は、10BASE-T 端子からのみ可能です。SD メモリーカード挿入口に、無線 LAN 対応カードを接続しても、Tナビは使えません。

■本機の MAC アドレスの確認のしかた

- ルーターの設定などで本機の「MAC アドレス」を確認される場合は、以下の手順でご確認ください。
- (1) メニューボタンを押し、▼で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
- (2) ▼で「デジタル放送設定」を選び、決定ボタンを押す。
- (3) ▼で「設置設定」を選び、決定ボタンを 3 秒以上押す。
- (4) ▼で「ネットワーク設定」を選び、決定ボタンを押す。
- (5) ▼で「ネットワーク設定」の 2 ページ目にして確認する。

ネットワーク設定 2 / 2		
DNS-IP 自動取得	する	[しない]
プライマリ DNS	---	---
セカンダリ DNS	---	---
MAC アドレス	00-00-00-00-00-00	

必要な機器を接続する

(接続例)

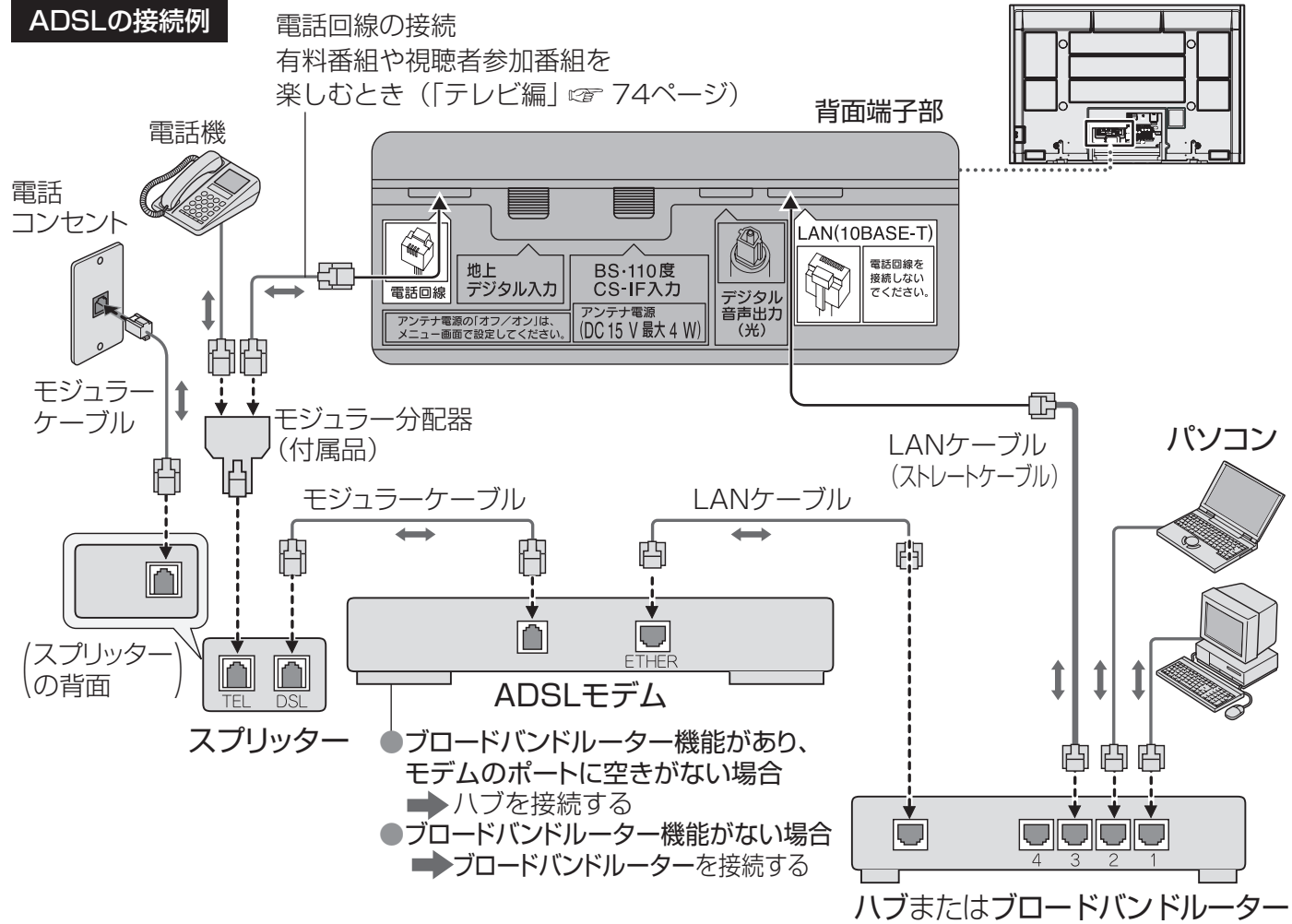
- 詳しくは、販売店にご相談ください。

■接続後は必ずネットワーク設定 (18 ページ) を行ってください。

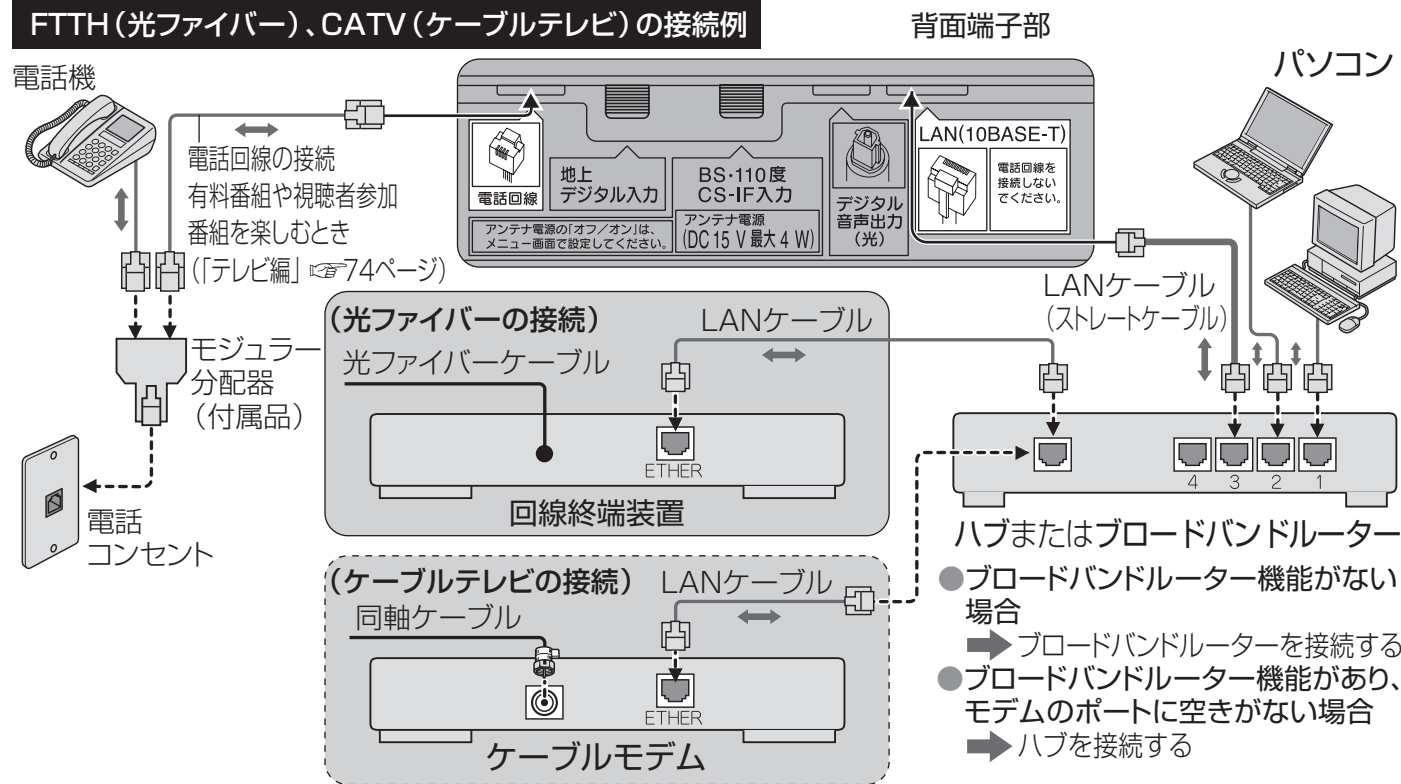
お願い

電話用のモジュラーケーブルを、LAN 端子 (10BASE-T) に、挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

ADSL の接続例

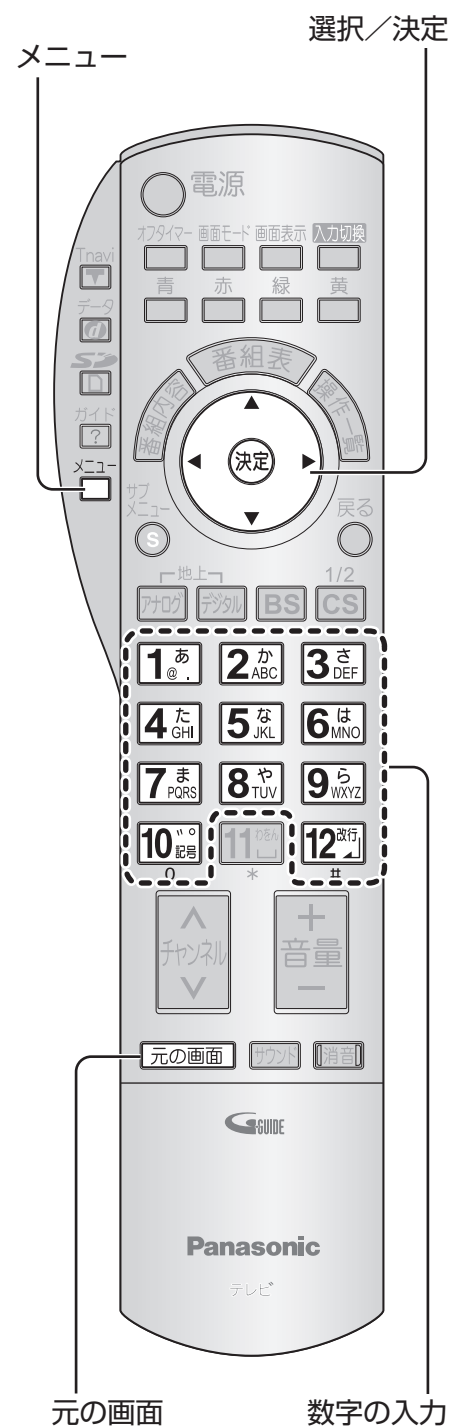


FTTH (光ファイバー)、CATV (ケーブルテレビ) の接続例



ネットワーク設定

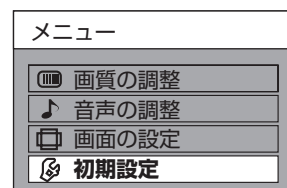
- 本機でTナビ機能を使ってお使いのブロードバンド環境へ接続するための設定です。
- ネットワーク設定が終わったら、ブラウザ設定(20ページ)を行ってください。



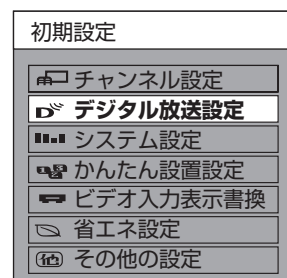
1 「メニュー」を押す



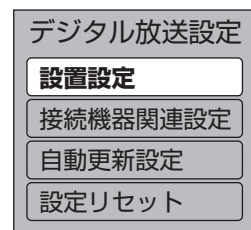
2 「初期設定」を選び、決定を押す



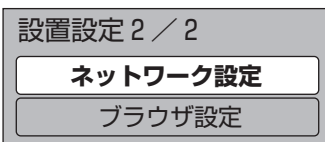
3 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す



4 「設置設定」を選び、決定を押す



5 「ネットワーク設定」を選び、決定を押す



▼を繰り返し押すと次のページになる



(右ページへ続く 20)

IPアドレスなどを取得する(設定する)

IPアドレス
サブネットマスク
ゲートウェイアドレス

DNSの設定を行う

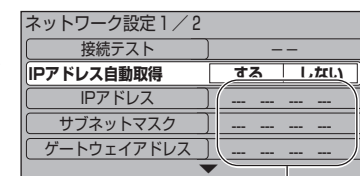
プライマリ DNS
セカンダリ DNS

ネットワーク設定が正しく設定されているか確認する

接続テスト

6 「IPアドレス自動取得」を選び、「する」を選ぶ(DHCPでのIP自動取得が使えるとき)

(ネットワーク設定 1/2 ページ)



取得したアドレスを表示

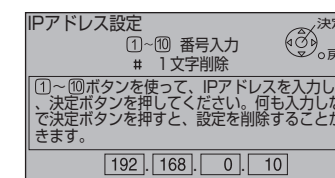
- ブロードバンドルーターやルーター機能付きADSL モデムをお使いの場合は、通常 DHCP での IP 自動取得が使えます。不明な場合は設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

■手動で入力するときは

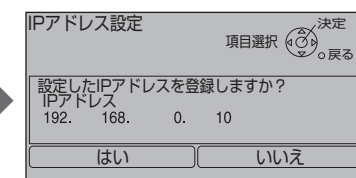
- (1) 上記で「しない」を選ぶ。
- (2) ▼で IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスをそれぞれ選び、決定ボタンを押す。
- (3) ブロードバンドルーターの仕様を確認し、画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

- 設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

入力画面例(IPアドレス)



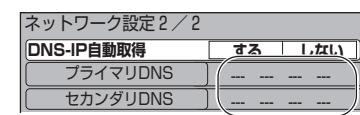
IPアドレスを修正するときは「12」(1文字削除)で削除後に入力してください。



IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

7 「DNS-IP 自動取得」を選び、「する」を選ぶ(DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき)

(ネットワーク設定 2/2 ページ)



取得したアドレスを表示

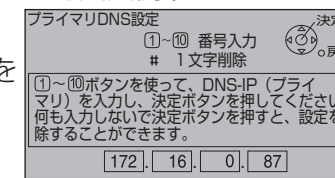
- ▼を「ネットワーク設定 2 / 2」が出るまで押す。

■手動で入力するときは

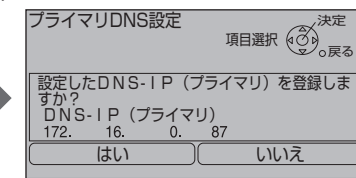
- (1) 上記で「しない」を選ぶ。
- (2) ▼でプライマリ DNS、セカンダリ DNS をそれぞれ選び、決定ボタンを押す。
- (3) プロバイダーから指示された IP アドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

- 設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。(ネットワーク設定 1/2 ページに戻る)

入力画面例(プライマリ DNS)



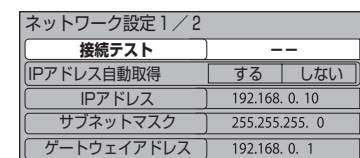
IPアドレスを修正するときは「12」(1文字削除)で削除後に入力してください。



IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

8 「接続テスト」を選び、決定を押す

(ネットワーク設定 1/2 ページ)



OK 接続が完了です。

NG ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、上記設定を確認して再度テストしてください。

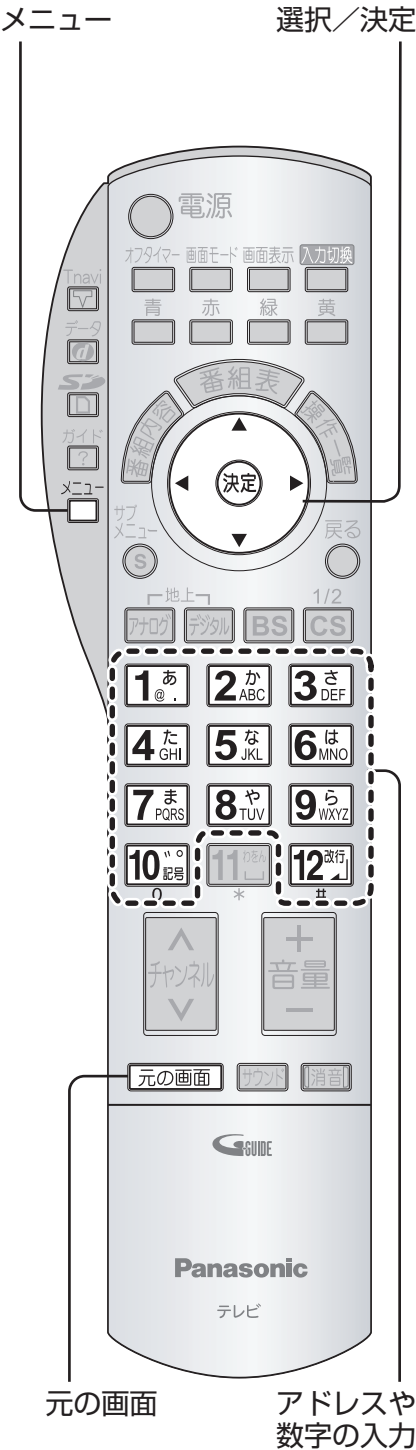
テスト中 テスト中。

- メッセージが表示されたときは (22 ページ)

(終わったら「元の画面」を押す)

ブラウザ設定

- まず、ネットワーク設定を行ってください。
- 本機のTナビ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。



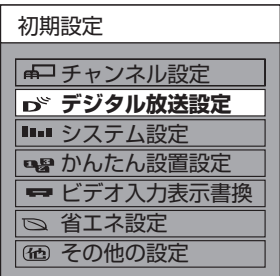
1 「メニュー」を押す



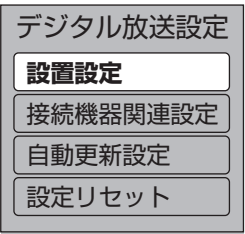
2 「初期設定」を選び、決定を押す



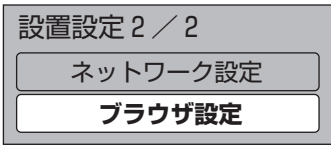
3 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す



4 「設置設定」を選び、決定を押す



5 「ブラウザ設定」を選び、決定を押す



▼を繰り返し押すと次のページになる



(右ページへ続く)

接続できるか確認する

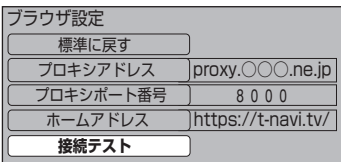
接続テスト

プロバイダーから指定があるときプロキシを設定する

プロキシ設定

- 一般のご家庭では通常は必要ありません

6 「接続テスト」を選び、決定を押す



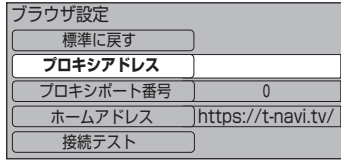
- 接続テスト用サイトにつながり、正常に接続したことを示すメッセージが表示されたとき
→正しく設定ができています。
- 正常に接続されなかったとき
→画面上にメッセージが表示されます。(P.23ページ) 接続と設定をご確認ください。(P.16～19ページ) プロキシ設定をしている場合は、プロキシアドレスとプロキシポート番号をご確認ください。(P.下記)

(終わったら「元の画面」を押す)

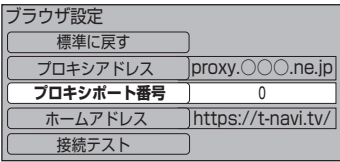
- プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。プロバイダーからの指定があるときのみ、設定が必要です。(例: proxy.〇〇〇.ne.jp)

- プロキシポート番号
プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号。(例: 8000)

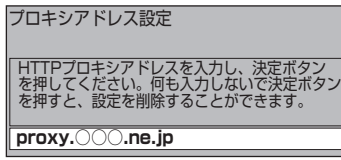
6 「プロキシアドレス」を選び、決定を押す



9 「プロキシポート番号」を選び、決定を押す

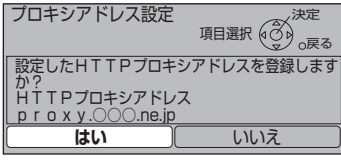


7 アドレスを入力する

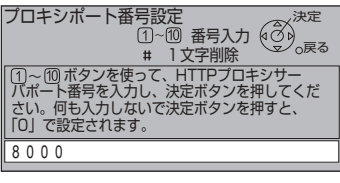


- 文字の入力方法は(P.12～15ページ)

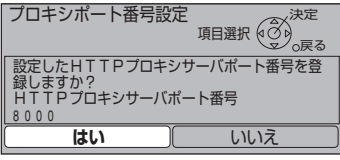
8 「はい」を選び、決定を押す



10 ポート番号を入力し、決定を押す



11 「はい」を選び、決定を押す



- 終わったら「接続テスト」へ進んでください。
- プロキシ設定を取り消したいときは「標準に戻す」を選び、決定を押す。

メッセージ表示一覧



- ネットワーク設定の接続テストなどでの、主なメッセージとその時の確認項目は、下記の通りです。
- 下記のメッセージが出た場合は、本機とブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ(エラーコード)	内容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続を確認してください。 (C200)	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど*を確認してください。
IPアドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。 (C201)	ネットワーク設定でIPアドレスが「---.---.---.---」になっていませんか。 IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。(必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください)
IPアドレスが取得できませんでした。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C203)	ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど*を確認してください。 上記で問題がなければルーター等のDHCPが動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。一旦、ルーターのリセットをおこなってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。(C204)	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 他のパソコンや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認の上、重複のないように再設定してください。
接続テストを実行できませんでした。(C205)	一度、本機の主電源(本体の前面の押しボタン)を切って入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買上げの販売店にご相談ください。
アドレスが正しく設定されませんでした。(C206)	
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C207)	ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど*を確認してください。 ネットワーク設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを、ご確認ください。 無線LANを使用の場合、通信設定をご確認ください。 「ルーターとの相性、検証データ」の最新情報は、当社ホームページ上で紹介しています。 http://panasonic.jp/support/tnavi/

※ケーブル間違いなどの具体例：LANコネクタの接触不良、LANケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの違い。

- 通信時の主なメッセージと内容は、下記の通りです。
Tナビ接続やデータ放送からお好みページを使った場合に表示されることがあります。

メッセージ(エラーコード)	内容
無効なURLが指定されました。(B015)	アドレス(URL)に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス(URL)を入力してください。
サーバーが見つかりません。(B019)	アドレス(URL)が間違っていないですか。 正しいアドレスを入力してください。 ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。 本体および接続機器の電源を入れ直すことにより解決することがあります。
サーバーへの接続に失敗しました。 (B020)	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。 まったくホームページに接続できない場合は、ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。 (B021)	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中しているとおもわれます。しばらく待って再度実行してください。
日付情報がありません。 リモコンで今日の日付を設定してください。 決定ボタンを押してください。(B022)	衛星アンテナを接続されていない場合などに、表示されることがあります。この場合は、メッセージに従って本日の日付を入力してください。
認証に失敗しました。(B401)	回線業者やプロバイダーからのIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。 (B404)	正しいアドレス(URL)を入力してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。 接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？ サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

- 当社のホームページで最新の状況をご紹介します。
<http://panasonic.jp/support/tnavi/>（2006年6月現在）

ブロードバンド環境(ADSLモデムやブロードバンドルーター)のトラブル解決のヒント

- ADSLモデムやブロードバンドルーターの電源を入れなおしてください。
- ADSLモデムの状態を示す表示ランプを確認して、ADSL回線がつながっているかご確認ください。
※表示ランプの名称はADSLモデムによって違いますので、機器の取扱説明書をご覧ください。
(例：【ADSL】【リンク】【Link】【LINE】【PPP】等)
- ホームテレホン、ビジネスフォン、FAX、電話線付きのガスメーターなどをお使いの場合は、回線業者やプロバイダーなどにご相談ください。
- ADSLモデムのPPPoAの設定やブロードバンドルーターのPPPoEの設定内容を確認してください。
ID、パスワード、DNSの設定等をご確認ください。(ADSLモデム、ブロードバンドルーター等の取扱説明書を参照)
- その他、ADSL回線のトラブルは、回線業者やプロバイダーにご相談ください。
(回線業者やプロバイダーの説明書をご覧ください)



Q	A
インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができますか。	ADSL や FTTH、CATV などの常時接続での使用に限ります。また、常時接続プランをご使用でない場合には、接続プランの変更等が必要です。また、10BASE-T が接続可能か確認してください。
CATV や FTTH (光ファイバー) のブロードバンドサービスでも「Tナビ」は使えますか。	一部の CATV、FTTH では動作検証済みです。ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。当社のホームページに最新データを掲示しております。(P.25 ページ)
現在 ISDN 回線ですが、ADSL は使えますか。	ISDN 回線を通常の電話回線にもどして ADSL を導入する必要がありますので電話会社と回線業者にご相談ください。
テレビとルーターが離れた場所にあるのですが、どうすればよいのですか。	LAN ケーブルの配線が出来ない場合は無線 LAN の導入を検討してください。
パソコンと同時に使えますか。	パソコンを 2 台接続するのと同じことになりますので、ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。(P.16、17 ページ)
電話回線によるダイヤルアップ接続で Tナビ サービスを楽しめますか。	使えません。 Tナビ サービスは、ブロードバンド環境を前提にしたサービスになっています。
Tナビにはどのようなサービスがあるのですか。	Tナビ サービスは、リビングでちょっと知りたいような情報を家族一緒に楽しめるサービスです。おでかけ情報・レジャー・生活・レシピー・ゲーム・占い・地域情報などです。
Tナビ サービスに料金はかかりますか。	Tナビ サービス自体は無料でお使いいただけます。Tナビ サイトの中には有料のものもあります。ADSL 等の回線使用料やプロバイダー料金は別途必要です。
Tナビ のコンテンツをパソコンで見るとはできますか。	基本的には「Tナビ」サービス対応テレビでしか見ることはできません。パソコンでは「Tナビ」サイトを見ることはできません。
Tナビ の機能で一般のホームページを見ることはできますか。	見ることは可能ですがおすすめできません。テレビ向けに作成されていないので、文字が読みにくかったり、内容が表示できない場合や予期しない情報・有害情報を含む場合があります。
Tナビ サイトは、一般の WEB サイトとどう違うのですか。	Tナビ サイトは一般の WEB サイトとは異なり、本機の機能を用いて操作・閲覧できるように構成され、リビングでの利用に配慮して運営されるサイトです。

Q	A
Tナビ サイトで使用する個人情報保護の方法は。	インターネットで広く採用されている暗号化方式である SSL に対応しています。
Tナビ で Eメール は使えますか。	インターネットの Eメール (電子メール) については、本機単独では使用できません。Tナビ サイトとして提供される WEB メールが利用できる場合があります。
ペアレンタルロック (視聴制限) のような機能はありますか。	URL 入力による一般の WEB サイトの閲覧を暗証番号で制限する機能があります。(P.5 ページ)
一般の WEB サイトを見ているとき、画面のスクロールはどうするのですか。	リモコンのカーソルキー「上、下、左、右」で画面をスクロールさせます。ただし、パソコンのようななめらかなスクロールはできません。正しく表示されない場合もあります。
Tナビ で表示されたページをプリンターで印刷できますか。	できません。本機にプリント機能はありません。
表計算やワープロのソフトは使えるのですか。	ご利用いただけません。
Tナビ に PPPoE の機能はありますか。	本機にはありません。ルーターで PPPoE の機能をお使いください。
ストリーミングには対応していますか。	本機は対応していません。
デジタル放送のデータ放送とはどう違うのですか。	デジタル放送のデータ放送サービスは放送電波でデータが送られ、返信は電話回線を使用します。Tナビ は受信・送信ともにブロードバンド環境を使用します。

● 当社のホームページで最新の情報をご紹介します。
<http://panasonic.jp/support/tnavi/>



エーディーエスエル ADSL	電話線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。
エーディーエスエル ADSL モデム	本機やパソコンなどを、ADSL 回線などと接続する機能を持った機器です。ブロードバンドルーター機能があるものとないものがあります。
ディーエッチシービー DHCP	サーバーやブロードバンドルーターが、IP アドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。
アイピー IP アドレス	TナビTVなど、インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP 機能で自動的に割り当てるのが一般的です。（例：192.168.0.87）
マ ッ ク MAC アドレス	ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスと呼ばれることもあります。
ユーアールエル アドレス(URL)	インターネット上のページを指定するときに使う名前です。（例：http://panasonic.jp）
お好みページ	お気に入りのページのアドレス(URL)を登録する機能です。登録すると、URL を入力せずにページを見ることができます。
ゲートウェイアドレス	インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIP アドレス。通常はブロードバンドルーターのIP アドレスを言います。（例：192.168.0.1）
サブネットマスク	ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIP アドレスを絞り込むための数字です。（例：255.255.255.0）
ストレートケーブル	LAN ケーブルの一つで、両端のコネクターの同じピンどうしを接続したケーブルです。本機とルーター間や、本機とハブ間には、このストレートケーブルを使用します。（対語：クロスケーブル）
スプリッター	電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号をわける機器です。
ディレクトリ	SD メモリーカード全体を書庫に例えると、ディレクトリは引き出しや、引き出しの中の箱に相当します。ディレクトリの中に更にディレクトリを作ることでもあります。
全角・半角	全角／半角は文字の大きさです。漢字、かな、カナは必ず全角になります。英数字は、全角とその半分の幅の半角の2種類の大きさがあります。文字の入力時に全角または半角の指定のある場合は、ご注意ください。
ハイパーリンク	ページの中のデータに、別のページや画像データなどのアドレスが埋め込まれていること。元ページでの選択実行により、別のページへの移動や画像データの表示ができます。

ハブ	複数の機器をネットワークに接続するための機器です。
プロキシサーバー	ブラウザの代わりに目的のサーバーにアクセスし、ブラウザにデータを送る中継サーバーのこと。プロバイダーからプロキシサーバーのアドレスを指定された場合のみ設定が必要です。
プライマリ DNS / セカンダリ DNS	インターネット上で名前と IP アドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーの IP アドレスを2 つまで登録することができます。
ブラウザ	インターネット上にあるページを表示するためのソフトウェアです。本機には、Tナビ用のブラウザがあらかじめ入っています。
ブロードバンド	ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、ADSL などのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。
ブロードバンドルーター	複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。ルーターの接続や設定についての詳細は、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
プロバイダー	ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。「hi-ho（ハイホー）」など、多くの会社があります。
ポータルサイト	「T navi」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。（ポータルとは玄関・入口の意味です）

ブラウザ仕様

記 述 言 語	HTML4.0 準拠
ス タ イ ル シ ー ト 規 格	CSS1/CSS2（Subset）
動 作 記 述 言 語	JavaScript 1.5/ECMAScript（ECMA-262）
セ キ ュ ア 通 信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
C o o k i e	バージョン0
モ ノ メ デ ィ ア（ 静 止 画 ）	JPEG、PNG、GIF
音 声（モ ノ ラ ル で 再 生）	MS-Windows 標準 WAV 形式、MPEG2-AAC（ARIB STD-B14 第3 編準拠）、受信機内蔵音
プ ラ グ イ ン	なし
文 字 入 力	画面キーボード方式、携帯電話（リモコン）方式
外 部 入 出 力	SD メモリーカード
画 面 解 像 度	800 × 450
カ ラ ー モ デ ル	フルカラー